



日本地球化学会
2021年ハイブリッド年会
参加者案内

Timeline

- ・参加申込受付
6月16日(水)～8月25日(水)
- ・発表申し込み受付
6月16日(水)～7月21日(水)
- ・ショートコース
7月17日(土)
- ・プログラムの公開
8月上旬(予定)
- ・発表資料(pdf)提出締切
8月25日(水)
- ・ウェブによる討論期間
9月1日(水)～9月15日(水)

- ・Zoomセッション
9月6日(月)～9月8日(水)
- ・夜間集会(Zoom)
9月7日(火)
- ・弘前(対面)セッション
9月9日(木)～9月10日(金)
- ・総会・授賞式・受賞講演(弘前)
9月9日(木)
- ・閉会式
9月21日(火)

※事前にZoomアプリを
インストールしておくと便利



行事

※事前にZoomアプリを
インストールしておくとう便利

・ショートコース

7月17日(土) 9:00~12:30(予定)、内容は年会ホームページ参照のこと

・夜間集会

9月7日(火) 夕刻から、内容は今後案内する予定

・定時総会([社]日本地球化学会の社員総会)

9月9日(木)午後、Zoomにより開催する、各会員の端末あるいは弘前会場で参加可能
会場URL等は、会員宛てにハガキで開催通知、ハガキ返信をした会員にメールで案内
(昨年同様の場合)

・授賞式・受賞講演

9月9日(木)午後、総会後に予定、受賞者は可能な限り弘前会場にお越しください
授賞式・受賞講演をZoomにより配信(ログインID/PW制限なし)

・閉会式

9月21日(火)時刻未定、学生発表賞の発表を行います

●公式Twitterアカウント

『twitter.com/geochem2020loc』で閲覧可能

[最新情報を随時告知](#)。ブックマークしておくとう便利



参加申込の方法

・年会サイト <https://www.geochem-conf.jp/>

年会サイトから、例年と同じような参加申込サイトへのリンクが設けられます

6月16日(水)オープン予定

参加申込と同時に参加費を支払います、参加費の支払いはクレジットカードに限ります

正会員3000円 学生会員1500円 共催学会会員3000円 共催学会学生会員1500円
非会員5000円 学生非会員3000円

本会会員は会員番号を入力します(不明の方は、学会事務局(年会LOCではありません)
gsi-post@bunken.co.jpで確認してください、入会直後で番号がない方は、その選択肢があります

共催学会についてはサイトを確認してください、共催学会の会員番号をお確かめください

●参加者からの問い合わせ先

メールアドレス『2020LOC@geochem.jp』で対応

必要情報のみを案内し挨拶や敬語などを省略するかもしれない



ハイブリッド年会の情報は年会サイトに集約

・年会サイト <https://www.geochem-conf.jp/>

プログラム、行事の案内等は参加者以外にも公開されます

参加申込をされた方にID/PWを発行します

ID/PWで参加者限定ページに「ログイン」すると、発表資料の閲覧、ウェブ上の討論、Zoomセッションへの参加ができるようになります

(※参加者限定ページは9月1日に公開、ウェブ上の討論が開始される予定)

・研究発表

研究発表は参加者1名あたり、2件まで申し込みができます

「口頭発表に準ずる発表」+「ポスター発表に準ずる発表」

「ポスター発表に準ずる発表」2件

「特別セッションの発表」+「口頭発表に準ずる発表」

「特別セッションの発表」+「ポスター発表に準ずる発表」

の組み合わせが可能です

・学会基盤セッション

例年実施されている「基盤セッション」に申し込む場合は、「**ポスターセッションに準ずる発表**」または「**口頭発表に準ずる発表**」を選んでください

ハイブリッド年会の情報は年会サイトに集約

・ウェブ上の討論

参加者は、すべての発表資料に対してコメント投稿ができます、発表者がコメントに返答して討論が行われます

「**ポスター発表に準ずる発表**」では、発表資料(8月25日提出締切)がウェブにアップされ、参加者との間で討論を行い、研究発表がなされます、**Zoom発表をしません**

・Zoomセッション

「**口頭発表に準ずる発表**」では、上記のウェブ上の討論に加え、指定の時間帯にZoomによるプレゼンテーションを行います、9月6日から8日の間に各基盤セッションの日程が組まれ、必ず指定された時間帯に発表することになります、発表資料(8月25日提出締切)のウェブへのアップと参加者との間の討論も、必ず行います、**Zoom発表のみは不可とします**

Zoomセッションに可能な限りの数を受け入れたいと思いますが、申込数が多くなったセッションでセッションコンビナーからポスター発表への変更を依頼する場合があります、あしからず、対応をお願いします

・特別セッション

特別セッション(4セッション)では、弘前会場での対面発表を実施します(参集不能の方はZoom発表)会場数に限りがあるので、申込数が多いと**セッションコンビナーから基盤セッションへの変更(口頭発表、ポスター発表)**を依頼する場合があります、あしからず、対応をお願いします

Zoomを通して配信しますので、登録参加者が視聴できます

対面会場内の討論に加え、配信視聴者の質問(チャット)を座長が整理し、それに発表者が返答する形式で討論を実施したいと思います

「**口頭発表に準ずる発表**」と同様に、発表資料(8月25日提出締切)のウェブへのアップと、参加者との間の討論も、必ず行います **対面発表のみは不可とします**

ハイブリッド年会の情報は年会サイトに集約

・学生発表賞

基盤セッション(ポスター・口頭)、特別セッションを問わず、**本会会員の学生は、学生発表賞**に応募することができます

審査は、1. 発表資料(pdf)、2. ウェブ上の討論、3. Zoom・対面発表と討論、を総合して行います(ポスター発表に準ずる発表では1. 2. のみ)

発表資料について

・発表資料

必須提出 パワーポイントによる発表資料をpdf形式にエクスポートした資料
「ポスター発表に準ずる発表（Zoom発表を行わない）」「口頭発表に準ずる発表（Zoom発表を行う）」「特別セッションの対面発表」のいずれの発表も、pdf資料の提出を必須とします
パワーポイント投影のための資料と異なり、細かい字が多い資料でも画面上で読めますので、この資料を通読することで、序・方法・結果・考察・結論など、研究の全体がわかるようにすることを推奨します、Zoomや対面発表で使う資料とある程度異なることは差し支えありません

任意提出 必須提出のpdf形式ファイルに加え、有声発表として動画をmp4形式にしたファイルをアップすることを可能とする予定です

・発表資料の提出方法

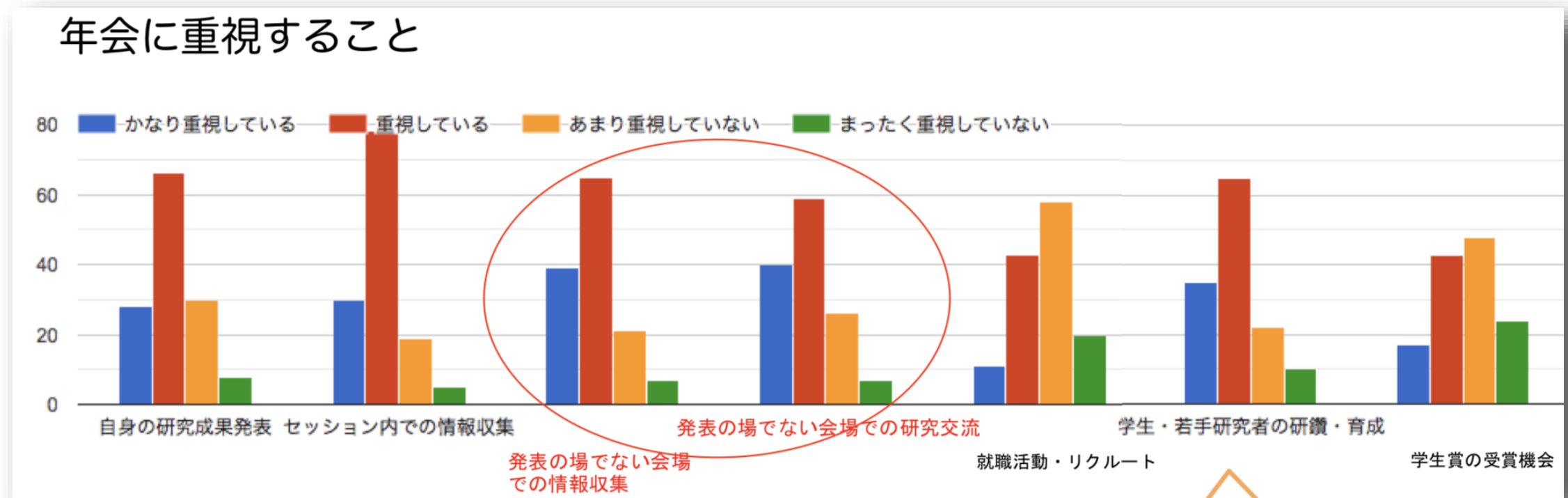
発表申し込み者に対して、提出が可能となる期間と合わせ、後日メールで連絡します
提出締切は8月25日（水）です

インターネットにおいて完全なセキュリティはありません
当オンライン年会も対策を講じますが万全であることは保障しかねます
知識と悪意のある者による不正行為を完全に防ぐことは不可能です
発表内容の剽窃・盗用のリスクは常に存在すると考えて発表内容を決定してください

Zoom会場におけるセッション企画（予定）

●基盤セッションのコンビナーには各セッション企画（プチ懇親会？）をお願いします

オンライン開催に先立つ会員アンケートにおける、
『学会中の発表の場でない会場での研究交流や情報収集』を重視する多数の声に対応する企画



9月6日(月)～8日(水)に各Zoom会場の研究発表終了後や休憩時間などにコンビナーが内容を企画し主催してください

登録参加者は、発表の有無にかかわらず、いずれのZoom会場にも参加できます